

漁師の魅力を伝えるためには？～漁師ポスターの作成～

5606A班

I 序論

気仙沼の漁師人口が減少傾向にあり、それでは町の活気がなくなってしまうと考えました。そこで、私達は漁師の魅力を伝えようと漁師ポスターを作ることになりました。

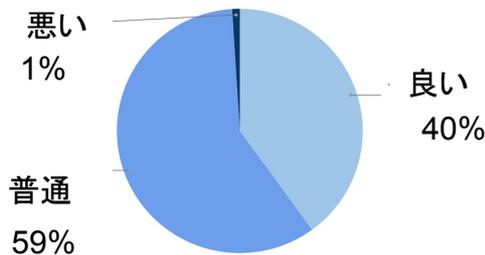
仮説：ポスターを活用すれば、若者に漁師の魅力が伝わるのではないかな？

II 本論

①アンケート調査

気仙沼高校の生徒を対象としたアンケート (N=110)

漁師のイメージ



→普通と回答した人が多い。まずは漁師に興味を持ってもらう必要がある。

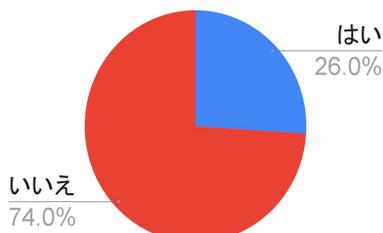
1回目の具体的なアンケート結果

①で良いと答えた人の漁師のイメージ

- ・元気
- ・明るい
- ・カッコいい
- ・パワフル
- ・優しい
- ・仕事に誇りを持っている 等々

漁師に関係した体験をしたことがある人

-
- ・出船
 - ・養殖(牡蠣)
 - ・網おこし
 - ・マグロ漁船の見学
 - ・漁師さんの見学
 - ・定置網



②FW

漁師にくつろいでもらうための食堂・銭湯

鶴亀食堂を経営している椿会の方に漁師さんのことについてお話を聞かせてもらった。

- ・椿会の方からみた漁師の魅力
⇒カツオ漁 … 明るい、陽気
サンマ漁 … 寡黙
遠洋漁業 … 肝が座ってる

・気仙沼の海や漁業を知ってもらうために私たち高校生にできること
⇒ポスターでの発信

⇒漁師に関係する体験をしてみる
漁師体験、出船おくり・・・

III まとめ

これから実際にポスターを掲示し、若者に魅力が伝わったかを再度アンケート調査を行い確認しようと思います。

IV 課題

ポスター作成
→若者に漁師の魅力を伝えるため

アンケート作成
→ポスターを作ることで漁師に興味を持ってもらえたかを調べる

ご協力いただいた方

椿会 Oさん
Nさん

原稿

私たち5606A班は「漁師の魅力を伝えるためには」という課題を立てて探究活動を進めてきました。まず序論として気仙沼という町は漁業で成り立っている町だと思います。ですが、今の現状として漁師人口は減少傾向にあります。それでは街の活気もなくなってしまうと思いました。そこで私達は漁師の魅力を伝える手段としてポスターを活用しようと考えました。なぜポスターを選んだかと言うと、手軽に作れてコストがかからないからです。私達はまだ学生なのでお金がかかったり、手間が多いものはできないと考え、自分達ができる範囲で情報をより多くの人に知ってもらう方法はポスターだと思いました。

以上のことから「ポスターを活用すれば、若者に漁師の魅力が伝わらないか」という仮説にしました。